

市民のひろば

市民相談フリーダイヤル0120(25)2484

韓国徽文高校と日光高校が  
アイスホッケーで交流



白熱したプレーを展開した交流試合

韓国の名門、徽文高校のアイスホッケー部員が、七月二十三日に日光を訪れました。この訪問は、昭和四十三年に日光において、両校が行ったアイスホッケーの親善試合がきっかけとなって、今年四月十九日に姉妹校の提携をした事に伴う、初めての事業です。

両校は、猛暑のなか、交流試合や合同練習を市内のスケートリンクで七日間にわたり実施しました。この間、徽文高校の生徒は、日光高校の生徒宅へのホームステイや日光和楽踊りへの参加など日光の夏を満喫して、八月六日、日光を後にしました。

今年の暮れには、日光高校が、韓国を訪問する予定ですので、その帰国報告もいまから楽しみですね。

夏休みを利用して  
一日司書を体験



テキパキと作業をする1日司書の小学生

夏休みを利用して、小中学生が一日司書を体験する「ジュニアライブラリアン」が、市立図書館で行われました。体験したのは、市内十一小中学校からの二十三名で、最近の見る、聴くに偏りがちな子どもたちに、一日司書を体験することで、読書に対する興味と、図書館の仕組み・本に対する一層の理解を深めてもらおうと計画されたもので

す。体験内容は、カウンターでの本の貸し出しや返却作業、本のカバー掛けなど。七月二十一日から八月十九日までの間に割り当てられた日に図書館を訪れた児童・生徒は、緊張しながらも真剣な表情で、貸し出し業務などをテキパキと行っていました。また、午後には地下室の書庫を見学するなど、貴重な一日を体験しました。

わが家のチビツ子

◎朋世(ともよ)ちゃん  
平成4年7月20日生まれ。稲荷町2の36の1、鶴見啓次・千代子さんの長女。「やさしくすくすく育ってほしい」



◎大輔(だいすけ)ちゃん  
平成3年12月29日生まれ。七里702、森近正・裕子さんの長男。「大きく元気に育ててほしい」



◎智也(ともや)ちゃん  
平成3年2月27日生まれ。稲荷町2の701、福島順子さんの長男。「のびのびやさしく元気に育ててほしい」



チビツ子の写真を秘書課広報係にお送りください。お送りいただいた写真は、このページに掲載します。